

ノヤマ通信

vol.30 (2025.睦月)



森のようちえんヒュッテ

【12月の活動記録：2日山の基地、5日桂川溪谷、12日山の基地、16日もちつき（山の基地）、19日山の基地】

●活動を見つめるコラム

「身をもって知ること」

冬らしい寒さになってきたある日のこと。子どもたちが遊びの中で、ススキを集める場面がありました。



ススキの葉のふちには、細かくて硬いノコギリの歯のようなギザギザがあって、不用意に葉をつかんで引っ張ると、手が切れて出血をしてしまいます。

「ススキの葉っぱは手が切れるけん、引っ張ったらいかんよ」とあらかじめ伝えていても、遊びに夢中になると、どうしてもケガをする子が出てきます。



でも、このケガを受けて、ススキを「危険な植物」として、子どもに触らせないようにするのがよいか、と問われると、ほとんどの人は首をかしげると思います（そうあってほしい）。

もちろん、ケガをしないに越したことはないのですが「ススキの葉で手が切れる」という情報を上手に伝える工夫は大切です。でも、幼児期は言葉で教えられる学びよりも体験を通じた学びのほうが吸収しやすい時期です。ケガをさせない備えと同じくらい、どうしてケガをしたと思うかを子どもと一緒に考えたり、ケガを処置する救急セットを持っていったりする習慣も大事なことだと思います。（ゆ）



▲12/5森のようちえんヒュッテ@桂川溪谷

山の基地

【12月の活動記録：8日、22日開放日】

●開放日には、来た人にちょっとずつ山の基地の管理作業を手伝ってもらっています。12/8は薪割り。オノを使わずに安全に薪を割れる道具（キンドリングクラッカー、通称キンクラ）を使って、細い薪をたくさん作り、小屋の中にストックしました。



●22日は、久しぶりのイベントDay。お正月に飾る門松づくりを行いました🎍。太いモウソウチクをノコギリで切るのは、なかなか骨が折れる作業でしたが、参加者同士で協力し合ってクリア😊。山の基地に自生しているヤブコウジの赤い実も飾り付けに使いました。



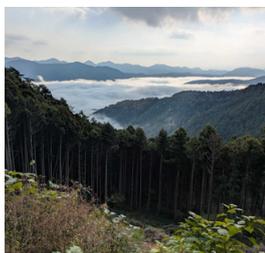
✿✿ その他の活動

●植林の仕事

宇和町内にある林業会社から植林の仕事を請け負い、12月から現場の山に頻繁に通っています。

伐採跡地での植林作業は、地面に生えている草などを刈るところから始まります。その次は「地ごしらえ」といって、伐採された木が、苗木を植えるときに邪魔にならないように片ける作業をします。これらの準備ができれば、苗木を運んで植えていくという流れになります。

斜面を上り下りするのは、肉体的には疲れますが、運動不足が解消され、結果的に腰痛が改善しました😊。また、晴れた日の朝は雲海が見られるなど、山からの眺めにも癒されます。林業の現場の一端に触れて、森林管理のあり方について考えるいい経験をさせてもらっています。



●教育について考えるイベントに参加 (1/4~5)

年明けに高知県土佐町で開かれた「日本の教育の未来について考え語り合う合宿」に参加してきました（主催は土佐町議会議員で教育研究者の鈴木大裕さん）。14の都道府県から、教員、教員組合職員、教育委員会職員、保護者、研究者、地方議員、国会議員、NPO関係者など多様な人たちが40名ほど集まり、今回で15回目の開催とのこと。

今回の合宿では、大阪市で全国学力テストの結果を校長や教員の人事評価に反映させるという発言を市長がした際に抗議の意見書を提出した校長先生

(2018年当時)や、奈良教育大付属小学校での教科書を用いない授業実践などが「不適切」とされ、異動処分を受けた先生など、学校教育現場への政治介入に立ち向かう方々のお話を直接うかがうことができました。

教育行政は、本来、首長が担う一般行政とは独立したもので、地域住民の意向を踏まえながら教育委員会が行うとされていますが、そうした理想と現実が大きくずれている状況が近頃増えているように思います。みなさんのまちではいかがでしょうか。(ゆ)



🌱 いきもの情報

活動の中で出会った生きものたちを紹介します。

ツルリンドウ

草が枯れた冬の林内で、1cmくらいの長細い赤い実がよく目立ちます。食べられません。(12/5桂川渓谷)



スッポンタケ

頭部の形がスッポンに似ていることから名前がついたキノコ。臭いにおいがあるけれど、食べられるらしく、中華料理などで使われるそうです😅。(12/8山の基地)



👂 よもやま話

●三女ちゃん

死について



ある時期、急に三女から「ママ、死なないで～」と言われることが増えました。何がきっかけかは全く分からないのですが、よく見るコナンでは、頻繁に人が死んでいるし、絵本でしょうか…。5歳児の死生観について観察中です🔍



<発行> 一般社団法人

ノヤマカンパニー



愛媛県西予市宇和町稲生237-1

noyama.company@gmail.com